

一般質問発言通告表

向日市議会 平成30年第1回定例会

平成30年3月6日

質問順	会派 氏名	質問事項(要旨)
1	公明党議員団 長尾 美矢子	1 感覚障がいの支援について 2 医療費適正化に向けた糖尿病性腎重症化予防について 3 結婚新生活支援について
2	MUKOクラブ 太田 秀明	1 第3保育所の跡地利用について 2 女性活躍推進拠点について 3 職員の労働実態について 4 北野台雨水貯留槽漏水事故損害賠償請求裁判について 5 民泊営業と空家対策について
3	日本共産党議員団 丹野 直次	1 北野台公園貯留槽損害賠償裁判について 2 向日市から京都府政への要望について 3 大飯原発3・4号機の再稼働中止について
4	新政クラブ 上田 雅	1 安心安全なまちづくりについて 2 観光振興について
5	飛鳥井 佳子	1 成人式や乙訓文化芸術祭等、あらゆる場面で障がい者が参加できる配慮をすることについて 2 介護者支援条例を制定することについて 3 近々完成する「女性活躍推進拠点施設」について 4 白鳳の泉の美化と保全について 5 JR向日町駅東口地域の整備について
6	MUKOクラブ 和島 一行	1 適応指導教室の改善とこれからの課題の取り組みについて
7	日本共産党議員団 常盤 ゆかり	1 適応指導教室「ひまわり広場」の開所日の拡大、支援について 2 中学校給食の実施について 3 市役所東向日別館について
8	新政クラブ 小野 哲	1 働き方改革と生産性向上の取り組みについて 2 公共施設等総合管理計画の活用について
9	杉谷伸夫	1 脱原発・脱炭素の地域社会づくりの推進について 2 市民の立場に立った行政運営を求めるについて 3 全ての保育所で良好な保育環境を保障する為の行政の責務について 4 公共調達基本条例(案)のパブリックコメントについて

10	日本共産党議員団 松山 幸次	1 安倍政権による憲法9条の改憲をやめさせることについて 2 市上下水道事業経営戦略と水道料金値下げについて 3 市民が望んでいるコミバスの早期運行について 4 JR向日町駅の橋上化と駅ビル・日本電産㈱の進出計画について 5 地域の問題について
11	村田光隆	1 ボランティアの扱い手を確保するためについて 2 東向日別館に新設される市民サービス部が市民にとってわかりやすく、親しみやすい部署であるためについて
12	日本共産党議員団 山田千枝子	1 秘密での市長のタイ王国視察出張問題について 2 仮称観光交流センターなどについて 3 第4向陽小学校教室及び学童保育の部屋不足対策について 4 新年度の保育所待機児童の解消などについて
13	日本共産党議員団 米重健男	1 JR向日町駅及び森本東部地区開発について 2 公共調達基本条例について 3 国民健康保険について 4 前田地下道について
14	日本共産党議員団 北林重男	1 市民の生存権を保障することについて 2 子どもの医療費助成の拡充について 3 「家庭教育支援法案」について

一般質問通告書

総括質問

No.1

質問者氏名	長尾美矢子	所属会派名	公明党議員団
表題	質問事項（質問の要旨）		
1. 聴覚障がいの支援について	<p>①本市の補聴器、人工内耳の利用状況はどうか ②補聴器や人工内耳の助成の現状と今後に手厚くしていくことについて ③本市の聴覚障がい者によりそう思いについてご見解をお尋ねする。</p>		
2. 医療費適正化に向けた糖尿病性腎症重症化予防について	<p>①平成28年度保険者努力支援制度の達成状況、および交付金の獲得状況について また糖尿病性腎症重症化予防の取り組みの達成状況について ②「京都府糖尿病性腎症重症化予防プログラム」に沿った取り組みについてご見解をお尋ねする。</p>		
3. 結婚新生活支援について	<p>①結婚新生活を向日市で始められている人数の推移について ②結婚を希望する人が望む行政の支援として 「結婚や住宅に対する資金貸与や補助支援」「出会いの場の提供」「結婚に関する悩み相談」を希望している人が多いが、本市の現状、今後の取り組みはどうかお尋ねする。 ③本市でご当地婚姻届けを提出されたことはあるか ④本市でご当地婚姻届けやご当地出生届を作成することについて またその用紙で提出された方への特典についてご見解をお尋ねする。 ⑤古代衣装着用体験をご利用いただき記念写真を撮るような取り組みについてご見解をお尋ねする。</p>		

傍聽者 配布資料

一般質問通告書

総括質問

質問者氏名	太田秀明	所属会派名	MUKO クラブ
表題	質問事項（質問の要旨）		
1. 第3保育所の跡地利用について	①一部公園、残地売却の理由をお伺いする。 ②待機児童増加に対応するための保育所を設置すべきと考えるが、ご見解をお伺いする。		
2. 女性活躍推進拠点について	市民が自由に利用できる施設にすると発言されているが、最終的にどの様な施設にされるのか、年間支出額を含めお伺いする。		
3. 職員の労働実態について	過労が問題視される中、本市の状況と対応をお伺いする。		
4. 北野台雨水貯留槽漏水事故損害賠償請求裁判について	予想される判決に対し、市民負担に関する本市の対応をお伺いする。		
5. 民泊営業と空家対策について	本市の対応をお伺いする。		

傍聽者 配布資料

一般質問通告書

総括質問

質問者氏名	丹里子直次	所属会派名	日本共産党議員団
表 題	質問事項（質問の要旨）		
1 北野台公園貯留槽損害賠償裁判について	<p>3月23日に京都地裁判決が迫っています</p> <p>1、もし敗訴の場合は控訴をするか。どのように考えているか。被告側の事業者洛西建設株式会社 他5名の中から判決に従わない場合は相手側から控訴になる場合も考えられる。そうした想定の対応を伺いたい。</p> <p>2、判決が解らない段階ですが、市の基本姿勢としては、「市民負担を回避するよう最大限努力する」ことを平成23年3月議会は付帯決議をしている。控訴した当時の市長も水道管理者も退職されている。責任は誰が負うのか。</p> <p>3、裁判費用として水野弁護士費用等で平成23年から27年2月までに345万538円となっているが、その後も含め全部でいくらになっているか。</p> <p>4、市民への情報公開と説明責任をすることについてはどうするのか。</p> <p>。</p>		
2. 向日市から京都府政への要望について	<p>1、京都府独自の老人医療助成制度「マル老」の拡充について 向日市での「マル老」活用は何世帯か、せっかくある制度の周知はされているのでしょうか。今こそこの制度の復活が求められます。京都府独自の老人医療助成制度を制度改悪前の1割まで戻し、74歳まで拡充することを要求していただきたい。</p> <p>2、向日市はルート上にもないわけですが、北陸新幹線の延伸に2兆1000億円事業化される中に、向日市に地元負担金とか何らかの名目で請求がされるのでしょうか。</p> <p>3、向日台団地の建て替え問題について 市はH30年度の京都府への要望の中に建て替え問題について一言も入っていないのは何故なのか。 前議会でも質問したが、向日市として、まちづくりに役立つ公共施設を京都府に何も要望しないのか。高齢者や障がい者関係の施設、子育て支援の公共の建物を要望することを言っていただけたでしょうか。</p> <p>向日市の上植野市営住宅16戸が閉鎖されたが向日台地区</p>		

傍聴者 配布資料

	<p>に若者向けとか、シニア向け住宅などを建設するよう検討で きないか。</p> <p>4、土砂災害区域の新たな指定と改修計画について</p> <p>京都府は本年1月30日に土砂災害防止法に係る基礎調査の 結果から、新たに1箇所を「土砂災害区域」の指定をしまし た。 土砂災害防止法の基礎調査では14カ所でそれぞ れ異なるわけですが、土砂災害時に予想されるデーターが4 項目で表され、①移動による力の最大値を KN/m²で表し、② 移動する高さ、③堆積による力の最大値 KN/m²、④堆積高 m³ の4項目で数値化しています。</p> <p>今回危険箇所であるなら早く工事を行うよう順位を上げるよ うに府に要望しているのか。</p> <p>5 向日町競輪場の問題</p> <p>平成29年度から包括民間委託が導入されています。</p> <p>又、今回環境整備交付金として年間4000万円の増額要望し ていますが、どのような見通しか、府から回答はあったので しょうか。</p>
3. 大飯原発3・4号基の再稼働中止について	<p>定期点検で停止していた大飯原発3・4号機が3月中旬と5 月に再稼働される報道がされました。</p> <p>1、市長は「将来的には原発をなくこと」を言明されていま すが、直ちに原発ゼロをめざすため、大飯原発3・4号機再 稼働を中止をすべきと考えますが改めて市長の見解を伺う。</p> <p>2、当該原発によって危険にさらされる可能性のある住民に 対して、速やかに明らかにし、こうした内容についての開示 が求めたい。</p> <p>停止した1・2号基の使用済核燃料貯蔵・施設はどうなるの かが懸念される。市長の見解を伺います。</p>

一般質問通告書 (総括・分割)

質問者氏名	上田 雅	所属会派名	新政クラブ
表題	質問事項（質問の要旨）		
1. 安心安全なまちづくりについて	<p>1 道路が拡幅されたりした場所は車や自転車の交通量も増えて、事故にあう確率も高くなるので今一度道路の安全対策を伺います。</p> <p>2 市民に建物の火災予防の周知、それに加えて防犯対策にもより一層の啓発が必要であると考えます。市の見解を伺います。</p>		
2. 観光振興について	<p>1 バスの駐車場や物産販売店、そして訪れてほしい場所をどのような流れで観光してもらいたいのか市の考えを伺います。</p> <p>2 国内外の観光客を積極的に誘致とあるが、どのような方法で誘致していくのですか。</p>		

傍聽者 配布資料

一般質問通告書（総括・分割）

質問者氏名	飛鳥井 佳子	所属会派名	会派に属さない議員
表題	質問事項（質問の要旨）		
①あらゆる場面で 障がい者が参加 できる配慮を することについて	<ul style="list-style-type: none"> ○障がいを理由とした不利益が扱いを禁止し、行政や事業者に可能な限り対応する「合理的配慮」を求める京都府条例や、昨年施行された「障がい者差別解消法」について、認知度が低い。 ○向日市も出資している長岡京記念文化会館での乙訓文化芸術祭では、車イスでの出席者の対応ができていて、早期にスロープをつくるよう、要請してほしいがどうか。 ○成人式にも、手話通訳、要約筆記、ループアンテナ、車イスの方々や、知的障がいの方々への座席の配慮等対策を強化してほしいがどうか。 ○府条例や、向日市の障がい者計画を広報で周知を。 ○たんの吸引や胃ろうなど「医療的行为」が必要な方のショートステイの拡充を府に要請してほしいが。 ○老人福祉センター「おとなの径」の駐車場の工事がスタートしたが、車イス生活者の駐車スペースをつくってほしいが。 		
②介護者支援 条例を制定する ことについて	<ul style="list-style-type: none"> ○送迎バスも近くねつており、車イス対応のものに変えてほしいがどうか？ ○介護者（ケアラー）支援のため、10年先を見据えて、老々介護、就労介護、遠距離介護、ダブル介護（精神がうの介護）、男性介護、ヤングケアラー、認識介護等に向けた条例作りが必要だがどうか？ 		

③近々完成する
「女性活躍
推進拠点」
施設について

- 正式名称は?
- 勤務するセンター長さんは、どのようにして、どの待遇は?
- プランニングあり、コワーキングスペースやサポートルーム、キャリアカウンタ、応援環境整備事業等、しっかり取り組まれるか?
- キャピタルームは、どのような内容か?
- 車両の方も利用できる駐車場の確保は?
- DV、パクハウス、セクハラ、アカハラ、モラハラ等への対策は?
- スタハラについて広報でしっかりと啓発をしてほしいが。
- 全国あちこちの自治体で作成されている、孫を育てる祖父母のための孫育てガイドブック、「祖父母チ帳」を、向日市でもつくってはどうか?

④「白鳳の泉」
の美化と保全
について

西ノ岡丘陵には最近史跡乙訓古墳群として国の史跡指定され、境界表示もきちんと行なわれた五塚原古墳のほかに山、ほかに池の四季折々の美しい自然がある。このほか池の登り口のところに「白鳳の泉」があり、市民の方が手製の木の板看板で表示し、保全への努力をされている。この泉を再生させ文化財の宝庫、ほかに山一帯のシンボルとして、もっと大切に表示してほしいがどうか。また松井市では「耳糸峰の墓」かもしれぬと「わき向遺跡」について、ふるさと納税を活用して調査をされている。向日市も、3世紀の五塚原古墳について「耳糸峰の里」として歴史と文化の香り高い、向日市の観光都市を目指しては?

⑤JR向日町駅
東口地域の
整備について

H33年度を目標に区画整理事業やインフラ工事事業所建設その後、駅ビルや自由通路等を整備される計画とのことだが、できるだけピッチをあげ、広報等、市民の方々にもより理解とご協力を得る最善の策を立ててほしいが。民間のホテルの誘致など、道の駅作りをしてほしいがどうか。

一般質問通告書 分割質問

質問者氏名	和島 一行	所属会派名	MUKO クラブ
表題	質問事項（質問の要旨）		
1、適応指導教室について	1) 学校開業日同様に出来ないかを伺う。 2) 指導員を複数体制にできないかを伺う 3) 教室での子供たちの様子を把握している担当の方が保護者の相談窓口になる必要がある。如何か。 4) 天文館で開催しているひまわり広場の周知をわかりやすく更新すべきである。如何か。向日市のホームページでは詳しいところまでは明記していない。 わかりやすく安心できるようにすべきである。 5) 健康診断なども通常の生徒さんたちと同様、ひまわり広場で同じ回数、同じ内容にすべきである。如何か。		

傍聽者 配布資料

一般質問通告書（総括・分割）

質問者氏名 常盤 ゆかり	所属会派名 日本共産党議員団
表題	質問事項（質問の要旨）
1. 適応指導教室「ひまわり広場」の開所日の拡大、周知について	<p>本市では、不登校児童生徒のための適応指導教室「ひまわり広場」が天文館施設内で行われているが、水木金の午前中のみの開所であるため、あとは家庭で過ごさざるをえない。昨年末から保護者が地域公民館を借りて自主運営をされている。調理や時には外出などの活動をされているが、経費と運営は保護者の負担になっている。</p> <p>1, 適応指導教室「ひまわり広場」の開所日を、学校開業日と同様の曜日、時間へと広げていただくこと。</p> <p>2, 「ひまわり広場」への指導員の複数体制、保護者の相談窓口の強化をしていただくこと。</p> <p>3, 適応指導教室「ひまわり広場」の存在を知らせるためのプリントの更新をするなど、児童生徒保護者への周知の工夫を図ること。</p> <p>4, 新年度から充実する子どもの学習支援事業の詳細について</p>
2. 中学校給食の実施について	<p>1, (仮称) 向日市学校給食センターの建設工事完了予定は2018年10月31日となっている。給食の開始はいつになるか。</p> <p>2, 西ノ岡中学校校内に建設される給食センター及び、勝山中学校・西ノ岡中学校・寺戸中学校での受入施設の進捗状況、配置場所、工事計画、施設の詳細を聞く。</p> <p>3, 給食実施へ向けて、学校現場での受入体制、教員の負担軽減のための援助や説明は進んでいるか。 また、保護者への説明はされたのかどうか。</p> <p>4, 「ふるさと向日市創生計画」にある「食に関する授業の充実等による食育の推進」はどのような形で取り組んでいるのか、具体的に教えていただきたい。</p>

3. 市役所東向日別館について	<p>東向日別館の開設日は5月7日、いよいよあと2ヶ月となった。市民のみなさんにとってより便利な場所となるよう聞く。</p> <p>1, これまでも繰り返し質問してきた公用車・バイクの置き場について、検討することであったが、結果どのようにされるのか。</p> <p>2, 東向日別館へは130名の職員が移動され、業務に就くことになる。</p> <p>トイレの数、給湯室が圧倒的に少ないと改めて感じるが、不便を補う方策は考えておられるかどうか。</p> <p>3, 配置レイアウトの決定はいつごろになるのか。また、レイアウト策定段階において職員の意見は聞いたか。どのような意見があったのか教えていただきたい。</p>

一般質問通告書（総括・分割）

質問者氏名	小野 哲	所属会派名	新政クラブ
表題	質問事項（質問の要旨）		
1. 働き方改革と生産性向上の取り組みについて	<p>1. 改正地方自治法により義務化された人事評価制度導入の取り組み状況について</p> <p>2. 仕事の効率を向上させていくため、マイナンバーカードを有効に活用すること、特に住民票等のコンビニ交付について</p> <p>3. 仕事の効率を向上させるため、今後の取り組みについて</p> <p>4. 女性活躍推進法における本市の特定事業主行動計画の取り組みと公表結果について</p> <p>5. 本市における超過勤務の状況とその対策について</p> <p>6. 学校現場では、児童生徒や保護者対応またクラブ活動などのために長時間勤務が常態化していることが問題となっているが、本市の状況と対策について</p>		

傍聴者 配布資料

2. 公共施設等総合管理計画の活用について	<ol style="list-style-type: none">1. 公共施設等総合管理計画の今後の活用方針について2. 維持管理・運用コストの情報共有について3. 福祉会館の在り方について<ol style="list-style-type: none">(ア) 建物の状況と今後の修繕計画について(イ) 今後求められる役割・機能について(ウ) 当該管理計画では、管理の在り方を検討するとされているが、検討の方向性について4. (仮称)女性活躍センターについて<ol style="list-style-type: none">(ア) 女性活躍社会を実現するために何を行っていくのかについて(イ) 公共施設設置決定のプロセスについて(ウ) 管理運営・体制について
-----------------------	---

一般質問通告書（総括質問・分割質問）

質問者氏名	杉谷 伸夫	所属会派名	会派に属さない議員
表題	質問事項（質問の要旨）		
1. 脱原発・脱炭素の地域社会づくりの推進について	<p>原発のない、エネルギー循環型社会をつくる努力が、国のみならず、すべての自治体・地域社会で待ったなしで求められています。本市の取り組みについて聞きます。</p> <p>①向日市は、市の施設に使う電気の競争入札での購入を進めてきました。この間の実績と財政効果、今後の予定は？</p> <p>②温室効果ガスの削減について、市の計画の達成状況は？</p> <p>③今後どのように取り組んでいこうとしていますか？</p> <p>④市民の省エネ・再エネを促進するため、提案をします。</p> <p>1. エコ・リフォームの推進への助成等、地域にお金が落ちる省エネ促進施策を行うこと</p> <p>2. 市が実施した省エネによる財政効果の一定割合を、市民の省エネ推進施策に必要な財源として活用すること。</p> <p>3. 市役所の新庁舎をパリ協定に対応したゼロ・エネルギー仕様の設計で建築し、長期的なコスト削減と、市民への啓発・宣伝に活用すること</p>		
2. 市民の立場に立った行政運営を求めることについて	<p>市民の生活権の保障のために、市民へのきめ細かな支援を行う市町村の役割がますます大きくなっています。市民の立場に立った行政運営を求めます。</p> <p>①京都府老人医療給付制度（マル老）は、65歳～69歳の市民で一定所得条件以下の医療費の自己負担額の一部を給付する制度ですが、ご存じでない市民が多くいます。対象年齢の人すべてに、案内をおこなうべきでは？</p> <p>②就学援助について。入学準備金の入学前支給を、今年度なぜ実施できなかつたのでしょうか。</p>		

	<p>クラブ活動費、PTA会費、生徒会費を就学援助の対象とすることについて、検討結果の報告を求めます。</p> <p>③生活上の困難を抱える市民への、総合生活相談を行う体制をつくるください。</p>
3. 全ての保育所で良好な保育環境を保障する為の行政の責務について	<p>①向日市内の民間保育所に対して、市はどのようなチェックや指導をおこなっていますか？</p> <p>②保育所によって保育士の離職状況が大きく違う実態について、市は把握していましたか。また市としてどのように考えていますか。</p> <p>③向日市内の保育関係者と行政の意見交換は、どのように行われていますか。</p> <p>④保育士や保護者と行政の意見交換の場はどうなっているでしょうか。</p> <p>⑤民間保育所で実施されていることで、公立保育所でも取り入れを検討していることはありますか。</p>
4. 公共調達基本条例(案)のパブリックコメントについて	<p>「向日市公共調達基本条例案」が、パブリックコメントの意見提出〆切直後に、結果のまとめもないまま議案として提出されましたが、これはパブリックコメントの目的・趣旨に反し、市民の信頼を失するのではないかでしょうか。</p> <p>①パブリックコメントで、何人何件の意見が出されたか。</p> <p>②市民の意見を聞きっぱなしで決めるのは、パブリックコメント制度の趣旨に反しませんか。</p> <p>③緊急を要するなど、やむを得ない特別な事情があつたでしょうか。</p> <p>④このことを、パブリックコメントに意見を提出された市民や事業者が、どのように受け止めるとお考えですか。</p> <p>⑤本来取るべき手続きを省略せず、しっかりとパブリックコメントの結果まとめを公表し、次の議会に提出すべきではなかつたでしょうか。</p>

一般質問通告書

総括質問

質問者氏名	松山 幸次	所属会派名	日本共産党議員団
表題	質問事項（質問の要旨）		
1、安倍政権による憲法9条の改憲をやめさせることにするについて	<p>①安倍首相は昨年5月以来「2020年に新憲法施行をめざす」と述べ、改憲に意欲を示しています。戦後70年以上、日本が海外で戦争しなかったのは憲法9条があったからです。「戦争反対」を主張しておられる市長として、憲法9条を守ることの大切さを市民にアピールすべきではないでしょうか。</p> <p>②自衛隊を憲法に書き込めば、9条2項「戦力の不保持」が空文化します。従って、私たちは、改憲NO！憲法を生かす3000万人署名に取り組んでいます。憲法に自衛隊を書き込むことについて、どのような見解でしょうか。</p> <p>③核兵器禁止条約が国連で125カ国の賛成で可決された。しかし、被爆国である日本政府はこれに反対しています。「核兵器禁止条約に日本は参加せよ」この世論をたかめるため、市長の決意を。</p>		
2、「市上下水道事業経営戦略」と水道料金値下げについて	<p>①今回の「水道経営戦略」は総務省の要請により策定されたのか。</p> <p>②総務省は、水道事業の完全民営化や広域化を求めているが、水道事業は暮らしを守る自治体本来の大切な仕事であると考えるが、どうか。</p> <p>③「水道経営戦略」（案）の市民、議会への説明と上下水道事業懇談会の会議録公開を。</p> <p>④「市経営戦略」では10年間に2億円の収益減少と支出の31%を府営水道料金が占めており、過大な府営水の押し付けを止めさせ、市水道料金を値下げし、地下水を守ることが最も大切な課題であると考えるが、どうか。</p> <p>⑤目標どおり水道基幹管路の耐震化率を、平成39年（10年後）に50%以上にするためには、一般会計からの繰り入れの制度化が必要と思うが。</p>		

一般質問通告書

質問者氏名	松山幸次	所属会派名	日本共産党
表題	質問事項（質問の要旨）		
3、市民が望んでいるコミバスの早期運行について	<p>①新年度コミバスの予算が付けられたことは、評価されるべきことだ。3月にコミバスについてのパブリックコメントが実施されるが、バスルート案は広く市民には知らされないので改善すべきだ。</p> <p>②コミバス運賃案200円は高い。市地域公共交通会議でも委員から値下げすべきとの意見が出されている。子ども・障がい者運賃は半額になるのか。</p> <p>③バス停の合意はすすんでいるのか。阪急バスなど既存バス停にもコミバスが停まるようにすべきではないか。</p> <p>④南コースから北コースへの乗り継ぎは無料とし、市役所本館と東向日別館前は乗り継ぎ場所に。</p> <p>⑤今回コミバス運行に際し、物集女地域で実施した市民アンケートで、行きたい場所は(1)鉄道駅(2)スーパー(買い物)(3)市役所だった。従って、コミバス運行は計画されている『反時計回り』だけでなく『時計回り』も走らせるべきだ。</p> <p>⑥運行開始時期はいつになるのか。市長から「平成30年の早い時期」との答弁がされているが、認可申請までのスケジュールなどについて答弁を。</p>		
4、JR向日町駅の橋上化・駅ビル、日本電産の進出計について	<p>①新年度予算案で「民間事業者に対して、事業計画作成などの支援を行う」として、1億4513万円が予算化された。事業主体は民間企業なのか、民間企業に財政支援を行える法的根拠について。</p> <p>②地権者4者の企業名を。駅ビル事業者の中に日本電産(株)は入っているか。</p> <p>③JRにはこれまで多額の調査費を支出してきたがこの事業について「JR西日本」と「向日市」の負担額はいくらになるのか。</p>		

一般質問通告書

総括質問

質問者氏名	村田光隆	所属会派名	会派に属さない議員
表題	質問事項(質問の要旨)		
1. ボランティアの担い手を確保するために	<p>我が国では、高齢者人口の増加に伴い、介護の需要は増していくばかりである。</p> <p>生産年齢人口は減少し、介護職員の確保は喫緊の課題となっている。</p> <p>介護保険法の一部が改正され、平成27年4月より、介護予防・日常生活支援総合事業が始まり、猶予期間を経て、平成29年4月から完全移行されている。</p> <p>専門性の高い介護職員には、より重度の要介護者を支援していただき、介護度の低い要支援者には、掃除や洗濯、簡単な体操やサロン等を住民主体型のNPOやボランティアに任せて、介護の担い手を確保しようとする事業である。</p> <p>政府は働き方改革により、我が国を支えていただくために、元気な高齢者にはまだまだ働いていただく施策を打ち出している一方で、この多様な働き方により、ボランティアの確保が難しくなってきている。</p> <p>1. 本市でのボランティアの担い手の確保に向けた方策を尋ねる。</p> <p>2. ボランティア保険料を市で負担することはできないか。本市の社協でボランティアとして活動されている方は、ボランティア保険(年額250円から)の加入を義務付けられている。</p> <p>この保険は、ボランティア活動中に怪我をしたり、あるいはさせたり、物を破損してしまった時に補償するもので、必要なものである。</p> <p>また主要事業の一つ、「歴史を活かし、活力と魅力あるまちづくり」の都市再生まちづくり推進事業で、観光ボランティアの育成が始まろうとしている。</p> <p>ボランティアの確保は、本市の福祉施策や観光施策にとって、重要な社会資源の一つである。</p> <p>保険料を市で負担すべきだと思うがいかがか。</p>		

傍聴者 配布資料

2. 東向日別館に新設される市民サービス部が市民にとってわかりやすく、親しみやすい部署であるために	<p>阪急東向日駅前に、市内で初めての市役所の窓口業務と、スーパー、マンションの複合施設が完成し、5月7日から業務が開始されようとしている。</p> <p>名称も向日市役所東向日別館とされ、市民課と健康福祉部の全業務と税務課の一部業務が移転することになった。</p> <p>東向日別館に移った部署は、新設された市民サービス部に統合される。</p> <p>部の名称で福祉の字がない自治体は、あまり見かけない。</p> <p>部の名称から福祉の字が消えることは、市民が戸惑うのではないか。</p> <p>また市外の公共機関や各種団体も、問い合わせなどで困惑されることと思う。</p> <p>混乱を生じさせないためにも、わかりやすく、親しみやすい部署にするために、向日市市民サービス部とはどのような部署なのか発信していただきたい。</p> <p>市民サービスの一つである、住民票の写しの取得や転入・転出届けは市役所ではなく、東向日別館だけになってしまふ。</p> <p>市内に住んでおられる方には、広報や回覧板を通じて知らせることはできるが、市外から転入される方へも周知していただくようお願いしたい。</p>
---	---

傍聴者 配付資料

一般質問通告書

総括質問 分割質問

質問者氏名	山田千枝子	所属会派名	日本共産党議員団
表題	質問事項（質問の要旨）		
1、秘密での市長のタイ王国視察出張問題について	<p>市長が1月22日からタイへ行っておられたのは本当かと市民から質問。日本共産党議員団は秘書課に聞いた所事実だとのこと。議会も市民にも秘密にし5日間のタイ出張について質問。党議員団の面談後タイ王国出張報告が議員に配布。①なぜ秘密で行かれたのか。事前に議会や市民になぜ公表しなかったのか。②秘密の海外出張を市民に納得してもらえると思うか③5日間の危機管理についてどのように考えていたのか④市長の不在中に事が起こった場合議会が出張を知らなかつたではすまされない。この重大さを認識していないのではないか。⑤海外出張費用は3人全員が公費で行ったのか。費用を市民に公表を。</p>		
2、仮称観光交流センターについて	<p>J R 向日町駅北側の土地が仮称観光交流センターとして整備すること。「有名な京都市が隣接しているのに向日市に観光に訪れる人がいるのか」「観光バスが入るといつても大極殿はじめ向日市内を通ることができない」などなどの声を聞く。安倍内閣の観光立国を目指す方向に全国の自治体が競い合い本市もその方向に大きく舵をとって投資していくこうとすることに疑問を感じる。①本来、事業効果の調査というのは建物や施設をつくろうと計画する前に行うのが手順ではないか。事業効果も調査せず観光交流センター建設ありきではないか議会や市民に説明すべき②土地代及び施設建設費の全予算は。</p>		

	<p>概算収支見込や運営主体はどうなるか。構想も考えずして観光交流センターに土地代は別に約2億円かけてつくるのか。③常設販売できる農作物などの生産を保障できるか。地域の人が集まりやすい常設場所はどうか④観光客が常時向日市に来られる保障があるのか。観光に多額の市税を投資することが向日市の先行きが保障される根拠はどうか。</p>
3、第4向陽小学校教室及び第2・第4学童保育の部屋不足対策について	<p>来年度の主要事業に学校の中長期整備計画がある。中長期も必要だが、緊急に対策を講じなければならぬのが4向小の増築である。①第4向陽小学校の新年度の教室不足についてどうか。②第4向陽小学校の再来年度の教室不足対策及び今後の増築対策スケジュールについてどうか。増加している2向・4向小学校の学童保育の部屋不足の問題も深刻です。離れた場所での学童保育は環境及び安全面でも人的配置面でも問題③2向小・4向小新年度の学童保育児童数と部屋の対策及び今後の対策についてどうか</p>
4、新年度の保育所待機児童の解消などについて	<p>先日来、第一次保育所入所決定通知が保護者宅に届けられている。ここ2年間にわたって待機児童の数が増えている。さくらキッズ保育園や華月つばさ保育園などでの定員増がされる。しかし保育ニーズは増えるばかりです。子育て世代の魅力ある街は今後高齢化の下で非常に大切です。向日市で保育所に入れなかったり、子育て支援が少ないと他市へ引越していく人も出てきます。①新年度の保育所入所申請数と見込み申請数は何人か。その対策はどうか。今年4月1日現在の待機児童数の予想と解消の対策はどうか②育児求職中の上の子の3歳児はすべて入所継続できたか。今後2歳児への保育継続入所はどうか。</p>

一般質問通告書（総括・分割）

質問者氏名	米重 健男	所属会派名	日本共産党
表題	質問事項（質問の要旨）		
1、JR向日町駅及び森本東部地区開発について	<p>本計画における今後の見通しについて問う。</p> <p>1、居住環境への配慮について 牛ヶ瀬勝竜寺線の延伸で予想される交通量の増加及び東側駅前広場の開設に伴う交通集中等による周辺住宅地への騒音対策はどの様に考えているか。</p> <p>2、通学路等の安全対策について 市道3031号整備及び牛ヶ瀬勝竜寺線の延伸での交通量増加、大型車両進入が予想されるが、市道3031号並びに市道寺戸森本幹線2号での通学路の安全対策、歩行者の安全確保等はどうか。</p> <p>3、防犯対策について 東側駅前広場及び駅ビルの建設により、商業施設等の新設が伴う場合、市域外からの不特定多数人の流入が予想され、従来までの住宅地とは違った防犯対策が求められると考えるが、どうか。</p>		
2、公共調達基本条例について	<p>これまで我が党をはじめ、飛鳥井圭子議員、杉谷伸夫議員が公契約条例の制定を求めてこられたところである。また、民間においても全京都建築労働者組合、乙訓・向日民主商工会等の民間事業者団体が制定について請願を行わされてきたものである。</p> <p>1、パブリックコメントについて パブリックコメントで提出された意見についてどの様に反映されているのか。</p> <p>2、実効性の確保について 本条例案は基本条例の形をとっており、事業者に対する義務規定のほとんどが努力義務であるが、政策実行性についてどの様にして確保するのか。</p> <p>3、事業者及び労働者への広報・啓発について 条例の施行に伴う事業者及び労働者への広報・啓発についてどの様に計画しているか。</p> <p>4、審議会の設置について 京都市では公契約審査委員会を設置している。本市においては審査会等を設置する予定はあるのか。</p>		

	<p>5、今後の見通しについて 本条例案は基本条例であるが、運用についての具体的な規定内容を定めた規則等を作るのか。</p>
3、国民健康保険について	<p>今年度より国民健康保険の広域化による都道府県化が始まり、京都府の国民健康保険運営協議会により標準保険料が決定され、本市にも示されたところである。</p> <p>1、府の標準保険料による保険料について 公表内容によると向日市の保険料は府内でも上位に位置している。また、公表されている資料によれば、向日市の保険料は平成28年度決算比で下がっており、これまでの説明とは異なり大幅な引き上げには至っていないように見える。市としてはどの様な理解か、また値上げは必要なかったのではないか。</p>
4、前田地下道について	<p>前田地下道では自転車の通行は車道を通るか押して歩道を通行しなければならない。しかし、車道は地下道の壁が近く路肩の幅員が狭小となっており、大型車の交通量も多く、自転車で通行するには危険な状態である。歩道は自転車を押して通行した場合、離合が困難な幅員であり、通勤・通学時間帯など交通量の増加する時間帯では円滑な通行に支障をきたしている。</p> <p>1、歩行者及び自転車による通行の安全対策について 地下道の安全対策として既設橋梁等の歩道拡幅で用いられるアルミ床板等により車道側へ若干の張出しを設け自転車を押して通行する場合の離合を円滑に行える幅を確保できないか。また、地下道西側交差点について歩行者・自転車等の円滑な横断のため、自動車等への横断歩道前の一時停止、交差点での通行優先順等を標識等により表示できないか。</p> <p>2、整備についての国及び府への要請について 答弁においても、地下道の工法の問題及び立地条件により拡幅整備は困難であるとの答弁をいただいているが、そうであれば、跨線橋として再整備する等の抜本的見直しを行うべきではないかと考える。また、今後の牛ヶ瀬勝竜寺線の延伸をはじめ、府道向日上鳥羽線南端交差点の供用が開始されれば寺戸森本1号幹線を経由しての通過車両の交通量が増加することも予想される。こうした条件の下での計画道路の整備について府に対して、市としての具体的な要望等を強く出されるべきではないか。</p>

一般質問通告書（総括・分割）

質問者氏名	北林重男	所属会派名	日本共産党議員団
表題	質問事項（質問の要旨）		
1. 市民の生存権を保障することについて	①安倍政権の下で進む貧困の悪化について ②生活保護行政の欠陥にメスを入れることについて ③就学援助の入学準備金について ④子どもの多い世帯ほど生活扶助費の削減幅が大きいことについて ⑤国に対して生活保護費削減方針の撤回を求ることについて ⑥貧困打開へ「生活保障法」に改正することについて		
2. 子どもの医療費助成の拡充について	①国の子どもの医療費助成について ②遅れている京都府の医療費助成の拡充について ③遅れている本市の医療費助成の拡充について ④国は医療費助成を行っている市町村に対するペナルティーを全面廃止することについて		
3. 「家庭教育支援法案」について	①戦争遂行のために作られた「家庭教育指導要領」について ②憲法24条を骨抜きにする「家庭教育支援法案」の国会提出は止めるべきではないのか ③向日市の教育現場において「個人の尊厳と両性の本質的平等」を子どもたちに、どのように指導されているのか。また、本市の家庭教育施策について		

傍聽者 配布資料